



## アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ

No. 2 / 2006 年 2 月

「アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ」第2号として、3月24日（金）～27日（月）に国士舘大学世田谷キャンパスにおいて開催予定の2006年総合大会におけるAP研関連分野の発表およびアンテナ・伝播研究専門委員会の体制についてお知らせします。

### 【1】2006年総合大会におけるAP研関連分野の発表

大会におけるAP研関連分野は、2005年総合大会から

B-1. アンテナ・伝播 A（電波伝搬、非通信利用）

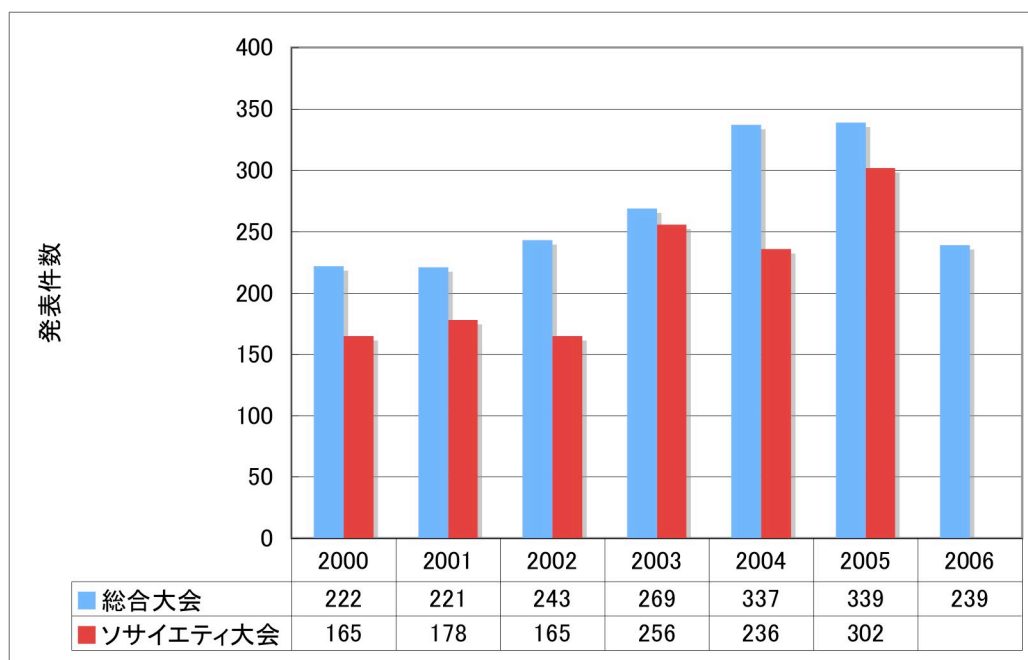
B-1. アンテナ・伝播 B（アンテナ一般）

B-1. アンテナ・伝播 C（アンテナシステム）

の3つの分野に変更になっています。

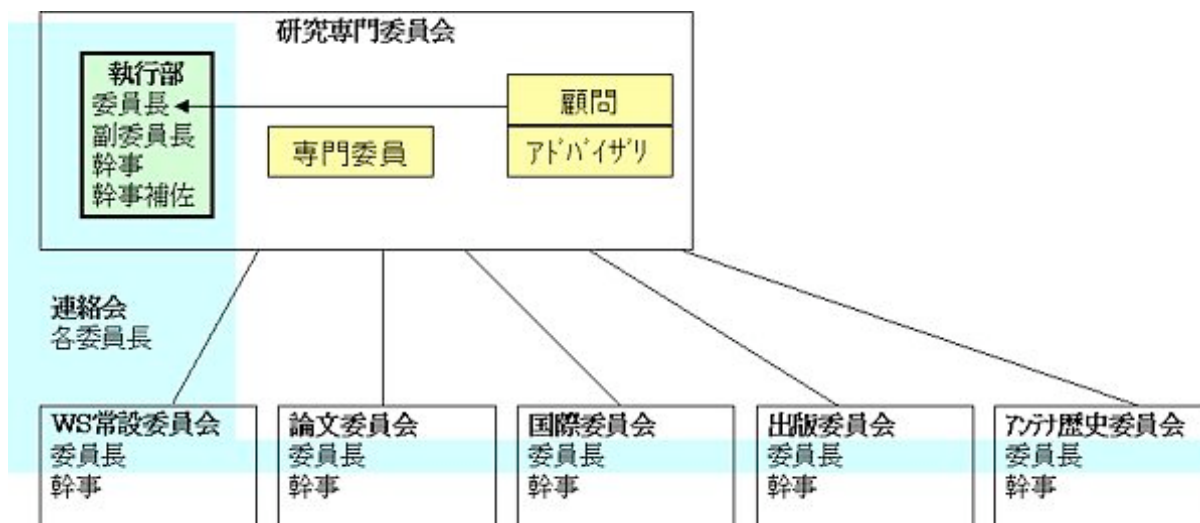
2006年総合大会における各々の分野の発表件数は、Aが33件、Bが155件、Cが51件であり、合計239件です。これは、無線通信システム研究会の209件を上回り、2006年総合大会でトップの件数となっています。セッション数も、Aが7セッション、Bが29セッション、Cが10セッションの合計46セッションであり、46名の方に座長をお願いしました。

比較のために、2000年以降の大会におけるAP研関連分野の発表件数をグラフにしました。2006年総合大会の発表件数は、2005年総合大会及びソサイエティ大会におけるAP研関連の発表件数339件および302件と比べるとかなり減少していますが、2002年とほぼ同じくらいの発表件数となっていることが分かります。



## 【2】AP 研の組織

2005 年度から、アンテナ・伝播研究専門委員会は下記の体制で運営されています。



- |               |                  |
|---------------|------------------|
| (1) WS 常設委員会  | 委員長：唐沢好男（電気通信大学） |
| (2) 論文委員会     | 委員長：安藤 真（東京工業大学） |
| (3) 国際委員会     | 委員長：伊藤公一（千葉大学）   |
| (4) 出版委員会     | 委員長：澤谷邦男（東北大学）   |
| (5) アンテナ歴史委員会 | 委員長：塩川孝泰（東北学院大学） |

各委員会の活動状況については、今後、この欄で報告していくこととします。

## 【3】AP 研副委員長の戯言

前回のこの欄で、「開催場所を選定する幹事連中の意図云々」と書いたところ、幹事に多大なる迷惑を及ぼしたようですので、ここで誤解を解くために言葉を追加します。最近の AP 研は、東京開催に比べて地方開催の方が発表者および聴講者の数がかなり多い傾向にあります。つまり、発表者および聴講者の意図をくんで、地方開催を多くしたというのが実情です。より多くの方の発表および聴講を期待しています。でも、何か引っかけられますよね！（^o^）

冬の味覚、越前ガニの季節もうじき終わりです。今年まだ食されていない方は、早く福井へお越し下さい！

<問合せ先>

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長 堀俊和（福井大学）

E-mail: ap\_ac-chair@mail.ieice.org

